(宛先) 下妻市長

請求日 年 月 日

施設等利用費請求書(償還払い用)

幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部の預かり保育事業の施設等利用費

【令和 年 月~令和 年 月分請求用】

1741 平月~	节和 平 月刀	16月35片	31			
私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等振り込んでください。なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意し		、下記のと	おり請求しますの	で、指定す	る償還払いの振込	・先口座に
1. 申請者と認定子どもが、下妻市内に居住していることを下妻市が住民基本 2. 実際に利用していることを下妻市が対象施設に確認すること。	本台帳で確認すること。		用料の支払い状 党状況を下妻市			認すること。
1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)						
フリガナ 認定	現	₹				
子ども	住					
氏 名 との ※償還払いの場合の振込先は申請者名義の口座です 続柄	所	電話:				
2. 認定子ども(認定子どもごとに記入してください)	•					
法第30条の4の認定種別 □ 第2号 □ 第3号 □	認定番号					
生年月日 年 月 日	フリガナ					
令和 年 月 日~令和 年 月 日の間の住所	氏 名					
□ 現住所のとおり □ 転入した □ 転出した						
上記で転入または転出に該当した場合は転入・転出日を記				年	月	日
3. 在籍する幼稚園・認定こども園・特別支援学校に	こついて記入					
フリガナ						
施設名称						
令和 年 月 日~令和 年 月 日の間の在籍状況	□ 期間中在	籍	」 途中入[園した [□ 途中退園(ノた
上記で、途中入園または途中退園に該当した場合はその年	月日を記入			年	月	日
4. 償還払いの振込先						
□ 前回と同じ振込先を希望する(金融機関名等記入る)	する必要はありま	せん)				
□ 下記の口座を希望する(金融機関名等を記入してく			は必ず記入	してくださ	い	
金融機関名	預金	全 種	目□普	通	□当座	
銀行·信用金庫	支店 口	番	号			
農協•信用組合	出張所口座名詞	義(カタカナ))*1			
※1 請求者と口座名義が異なる振込先を希望する場合は、本市指定の委任	任状を提出してください	١ <u>.</u>				
5. 在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設	等の利用費の	賞還払い	ルを受けるこ	とができ	る場合は記え	ሊ(※2)
フリガナ ①	所 在 地	₹				
	/// II ² 6	電話:				
フリガナ	所 在 地	₹				
・ 施設・事業名		電話:	板乳 事業大部	四 七 10 人	1 <u> </u>	1 7/841
※2 「在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還					は、余白等に記載 業について、教育時	
日の預かり保育の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休	業中・休日の合計)	開所日数2	00日未満の場	合のみです。	-	_

- 6.在籍園の預かり保育事業と、認可外保育施設等の利用(※3)における施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入
- 在籍園の預かり保育事業 認可外保育施設等 請求額 ※5 aとbの金額の 利用年月 施設に支払った金額 利用 に支払った金額 「c+d」か月額上限 対象額(b) 低い方を記入 額の低い方を記入 (d) %3 %4 (a) %3 日数 (450×利用日数) (c) 円 円 円 円 円 令和 年 月 日 日 令和 年 月 円 円 円 円 円 円 円 円 \Box 円 円 令和 年 月
 - ※3 「認可外保育施設等に支払った金額」は、預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育事業の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期 休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみ記入が可能です。
 - ※4 上記で記入した「施設に支払った金額」及び「認可外保育施設等に支払った金額」を証明する領収証(口座振替の場合は通帳コピー等の確認ができる書類等)と 特定子ども・子育て支援提供証明書を添付してください。
 - ※5 月額上限額は、法第30条の4の認定種別が第2号の場合は11,300円、第3号の場合は16,300円がとなります。「c+d」がこれを超える場合は、それぞれの月額 上限額を記入してください。

〈記入例〉

請求日 年 月 日

(宛先) 下妻市長

施設等利用費請求書(償還払い用)

幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部の預かり保育事業の施

【令和 年 月~令和 年 月分請求用】

領収証や提供証明書などの発行年月日以降の日付を記入してください。

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者

フリガ	シモツマ タロウ	認定		現	₹ 304-0064
氏名	下妻 太郎 ※償還払いの場合の振込先は申請者名義の口座です	子ども との 続柄	父	住所	下妻市本城町2丁目22番地 電話: 0296-43-2111

2. 認定子ども(認定子どもごとに記入してください)

法第30条の4の認定種別			☑ 第2号	. 🗆	第3号	認定	番号					
生年月日	平成	00 :	年 〇	月	0 E	フリ	ガナ		シ	イモツマ	シモン	
令和 年 月 日~令和 年 月 日の間の住所						Æ	氏 名 下妻 しもん				7. 7.	
☑ 現住所のとおり □ 転入した □ 転出した							11			一安し	75W	
上記で転入または転出に該当した場合は転入・転出日を記										年	月	H

3 在籍する幼稚園・認定でどり園・特別支援学校について記入

3. 仕精りるみ	5. 仕着9つ幼作風・総正ことも風・行別又抜子仪について記入											
フリガナ	マルサンカクヨウチエン											
施設名称	○△幼稚園											
令和 年 月	日~令和 年 月 日の間の在籍状況	☑ 期間中在籍		途中入園した	□ 途中退園	した						
上記で、途中ス	人園または途中退園に該当した場合はその年月		年	月	日							

4. 償還払いの振込先

- □ 前回と同じ振込先を希望する(金融機関名等記入する必要はありません)
- ☑ 下記の口座を希望する(金融機関名等を記入してください) *初めての方は必ず記入してください

	金融機関名			預	金	種	目	Ø	普通			当座		
	銀行」信用金庫	0.0	支店		座	番	号	*	*	*	*	*	*	*
000	農協·信用組合	00	出張所	口座	名義(カタカナ)*1			シモ	ツマ 🤈	タロウ		

^{※1} 請求者と口座名義が異なる振込先を希望する場合は、本市指定の委任状を提出してください。

5、在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還が

		1113 3 214 2 17 1 1 - 20 37 1 7 111 3 3 5 2 2			1.	
1	フリガナ 施設・事業 名		所	在均	也(認定を受けた保護者(請求者)と 異なる場合は、委任状が必要です。
2	フリガナ 施設・事業 名			在均		電話:
			•	◆上欄(こ書きり	き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載してください。

^{※2 「}在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合」とは、在籍園の預かり保育事業について、教育時間を含む平 日の預かり保育の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみです。

6.在籍園の預かり保育事業と、認可外保育施設等の利用(※3)における施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

		在籍園	認可外保育施設等	ませな ツェ			
利用年月	施設に支払った金額 (a) ※3	額 利用 対象額(b) 日数 (450×利用日数		aとbの金額の 低い方を記入 (c)	認可外保育施設等 に支払った金額 (d) ※3 ※4	請求額 ※5 「 c + d 」か月額上限 額の低い方を記入	
令和 年 月	**,*** 円	* 🖯	*** 円	*** 円	円	*** 円	
令和 年 月	**,*** 円	** 🖯	*,*** 円	*,*** 円	円	*,*** 円	
令和 年 月	**,*** 円	** 🖯	**,*** 円	**,*** 円	円	**,*** 円	

^{※3 「}認可外保育施設等に支払った金額」は、預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育事業の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみ記入が可能です。

^{※4} 上記で記入した「施設に支払った金額」及び「認可外保育施設等に支払った金額」を証明する領収証(口座振替の場合は通帳コピー等の確認ができる書類等)と 特定子ども・子育て支援提供証明書を添付してください。

^{※5} 月額上限額は、法第30条の4の認定種別が第2号の場合は11,300円、第3号の場合は16,300円がとなります。「c+d」がこれを超える場合は、それぞれの月額 上限額を記入してください。